田んぼのあぜ道に咲いていた彼岸花。

老人いじめに怒り

〝福祉切り捨てるな〟

―― 高齢者集会に1万人 ――

総評や中立労連などで構成する九・一五高齢者大集会実行委員会主催の「第十二回高齢者大集会」が〝敬老の日〟の九月十五日、東京・千駄ガ谷の東京体育館で開かれ、「食える年金を」「老人医療有料化反対」などの要求をかかげ全国から約一万人が参加しました。

主催者を代表して総評の槙枝議長が基調報告を行い、「行政改革に名を借りた、福祉の切り捨てが推し進められている」と訴え、全国の高齢者団体、現役労働者と団結し、政府の福祉切り捨て政策に反対運動を起こそうと呼びかけました。

このあと集会では、各団体からの活動報告のあと、「国民生活を直撃する行政改革を直ちに取り止め、中立・平和の日本づくりに目を向けよ」とする内容のアピールを発表。集会参加者は「医療費の無料化、年金のスライド化がようやくできたと思ったら、臨調でこれらが奪われる。これから生活をどうしたらよいか」など不安を訴えていました。

九・一五高齢者大集会実行委員会では、統一要求として、生活できる年金制度の確立をめざし、「国民年金は、月五万円以上（夫婦で十万円以上）にすることとし当面、老齢福祉年金を月四万円以上（夫婦で八万円以上）に引き上げること」など六項目を掲げています。

この集会に、三池退職者協議会から、合志幸男さんが参加されました。

× ×

十月の生活メモ

○…神無月（かんなづき）。全国の氏神様が出雲に全員集合するので氏神不在になるという月。近ごろは、各地の結婚式場で書き入れ時、というのが本当では？　一日は十五夜だが、満月は三日。八日は水害復興の意気を見せる長崎おくんち。九日寒露。十日（日）は体育の日で、十一日が振替休日。二十一日土用、二十五日霜降。二十四～三十日は国連軍縮週間。

○…高気圧と低気圧が周期的に入れ替わり、天気も変化しやすいという予報。文字通り〝秋の空〟です。中旬には一時、秋雨前線が停滞するが、全般的には好天の日が多いでしょう。下旬になると、北日本の山岳部では初霜や初雪がありそうです。

○…セーター、カーディガンなどを手軽に出せるところに置いたり、ハンガーにかけておきます。夏物の衣類は、ポリエチレンの袋に入れ、防虫剤、防湿剤を入れて箱の中に。箱には中身を書いておくと便利。暖房器具も出しておきましょう。ストーブなどは、点検も忘れないように。【連合】

夕張・中央行動で

主婦会会長　島　文枝

朝八時半のラッシュ時、東京駅北口は通勤客であふれているのでした。

万をこえる人びとが吐き出される東京駅では、必死で差し出す私たちのビラに、目もくれないで走り去る人、手を振って断る人などさまざまです。

その頭上で、「駅構内でビラを配ってはいけません。お客さんが大変迷惑しますからやめてください」と間断なく流れる妨害マイクの憎らしいこと。駅員の追い出しにもひるむことなくビラを配り続ける私たちに、力強い激励もありました。

「ビラは良く読んだよ、がんばってください」といいながら、マイクを指して「乗客に迷惑をかけているのは国鉄だよ。何もあなたたちは迷惑をかけていないよ。あんなの無視して、どんどんやっちゃいなさい」とか、「がんばってね」とカンパを差し出す人など、人びとのそれぞれの生きざまを見る思いでした。

命や生活、平和のたたかいに耳を傾け、手をかしてもらう運動のむずかしさを、今日もまた考えさせられた一日でした。

いま、私たちの共通のたたかいとして、閉山反対・全員解雇反対の声高く闘っていきましょう。

短歌　夕張閉山反対闘争

十二分会（三川）　町　佳郎

舟小屋の川にひと目を泳ぎしこと子らとわが持つひとつ想い出
病む腰をかばいつつ臥す昼下り法師蟬ひとつ鳴きつぎており
かばんなどほり出して遊びにゆきし子が夕べフナ数匹を持ちて帰り来
花かざしいし朝顔も萎えいつつ黄色なる葉数も日々に増えゆく
瀕死の町夕張を襲いし閉山にやがて死の町と化すをまぬがれず
閉山とう提案なしたる管財人に職場割当ての抗議書きおり
夕張の記事満載の機関紙を昼食どきに配り終えたり
労務債百二十三億をふみ倒し閉山なさんとする北炭グループ
組合の掲示も日ごと増え来つつ今日「ヤマをつぶすな」のビラはられたり
閉山の期限の日近づけば二四スト座り込み抗議のはげしくなりぬ

くらしの歳時記　十月

慢性疲労をとろう

神山恵三

十月の前半は秋の長雨の時期にあたるので、天気はあまりはっきりとしないが、後半になるときれいに晴れわたった秋空の季節となる。

気分は爽快で、仕事も調子が乗ってくる。だがここで注意しなければならないのは、働きすぎである。夏の間は職場でも家庭でも暑さが身にこたえて、少し仕事をしても休息欲がでてきたものであった。

ところが、気候がよいと、割合に肉体的なストレスがかからないので休息欲がでてこない。しかも最近では直接肉体を動かす仕事がだんだん少なくなってきたので、へとへとに疲れたという急性的疲労感ではなくなってきた。ただなんとなく頭が重いとか、腰がいたいとか、目がしょぼしょぼするといった、いわば体の奥底にだんだんよどんでくるような慢性的な疲労感に変わりつつある。

こうした疲労は、じわじわと体をむしばんでいく。急性疲労は一杯飲んでぐっすり寝れば、翌日は秋空のようにスカッとするが、こうした慢性疲労は秋の霧のように体をぼんやりと包むような疲労感である。こういう疲労はたまり過ぎないように、ちゃんと計画的にとるように個人的努力をすることはもちろんのこと、職場としても管理化することである。

このことは働き盛りの中年層の人にとくに重要である。秋空の夜急に冷えこんできたとき、急性循環器障害をもつ中高年層はとくに注意しておこう。（生気象学者）【連合】

ストの日・親善ソ球

三小、四小地域分会が

北炭夕張新鉱閉山阻止のための二十四時間ストに突入した九月二十一日、午後一時から四小校区地域分会と三小地域分会の親善ソフトボール試合が行われました。

結果は十一対四で四小チームが勝ちましたが、和気あいあいの試合運びでした。このあと団結交流会がもたれ、きびしい夕張を語り合いながら、連帯のきずなを新たなものにしました。

十月の手入れ

十四分会（三川）　田上　勇

芸園

シャクヤクとボタンの植替え

今、栽培している株が古くなって、以前よりも花が少なく咲いたり、または株を増やしたいときに株分けをします。今が適期。普通五年ぐらいに一度が適当だといわれます。根を傷つけないように掘り上げ、芽の上五センチぐらいの所を切り、芽を五～六個つけて割ります。

芽はなるべく丸くふくらんで大きいものをえらびます。根も病斑やでこぼこがなく、すんなりとしたものを選びます。植木市などで購入して植える場合もこの点注意すること。ボタンの場合は接ぎ木してある部分が良く付いているかを調べること。

植える場所は、日当たりがよく、それでいてあまり乾きすぎない排水のよい所の肥えた土が理想です。四十センチ四方、深さ三十センチぐらいの穴に、油カス一つかみ、草木灰一つかみをよく混ぜ合わせ、土を少し入れて直接根にふれないように植え込みます。このとき支柱を立てておくと、根を傷めません。

肥料は、三月ごろと六月に配合肥料を少量与えます。

サツキの剪定

徒長枝やこみすぎた枝をすかし、日光の通りをよくします。また、根元にあるヒコバエも切り、すっきりさせます。秋の剪定の目的は樹形鑑賞や紅葉鑑賞にあり、樹種によってはみごとに紅葉するものもあり、花期だけでなく鑑賞できます。

針金かけ

黒松　十、十一月は生長が止まった時期です。

錦松　すでに錦化している所はかけない。

五葉松　十月～三月まで。幹や枝がやわらかくかけ易い。

日光に当てる

よく日に当てる、と書きますが、本当はなかなかむつかしいものです。

植物はその葉で太陽光線を受けて光合成を行い、植物生育に必要な炭水化物をつくります。しかし、植物に必要な光は必ずしも直射日光ばかりではなく、光線の量、明るさです。そしてその量は、植物によって異なります。号を追いながら、皆さんとともに考えてみましょう。

類焼・移転された百田さんからお礼

九月八日午後七時四十分ごろ荒尾市大島社宅二十二棟で火災が発生、百田　悟さん（荒尾市議）宅が類焼の難に合われました。百田さんは「火災の際は夜中にもかかわらず、物心両面にわたってお世話になりました。皆さんにお礼を申しあげます」と伝言を依頼されました。新住所は大島社宅百八十棟です。